

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和4年2月9日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 富田えいじ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>新型コロナウイルス感染症対策の現状と今後について</p> <p>(1) 市内の感染症患者は、令和2年3月27日の1例目から令和4年2月8日までに1,638例目が発表されている。新型コロナウイルスに感染した方で現在も後遺症に悩まされる方はいるか。</p> <p>(2) 市内の新型コロナワクチンの接種者は、令和4年2月4日現在で1回目45,226人(88.2%)、2回目44,962人(87.7%)、3回目5,986人(11.7%)である。ワクチン接種による副反応の疑い報告件数はどれだけか。また、副反応による後遺症に悩む市民からの相談はあるか。</p> <p>(3) 保健所の対応が重症リスク者に限定されたが、感染拡大に伴い保育園の休園や学校の学級閉鎖などにより自宅待機されている方へのサポートは十分行えているのか。</p> <p>(4) 2020年、新型コロナウイルスのパンデミックが直撃し、ロシア(マイナス2.32歳)、アメリカ(マイナス1.98歳)、ブルガリア(マイナス1.75歳)と多くの国が平均寿命を押し下げた。逆に日本は女性で0.3歳、男性で0.22歳延び、女性87.74歳、男性81.64歳と過去最高を記録した。本市の状況はどのようなか。</p> <p>(5) 厚生労働省が特例承認し、5歳から11歳までの新型コロナワクチンの接種が始まる。首相官邸のホームページには1回目80.1%、2回目78.9%が既に接種済みと報告されている。集団免疫の観点からも5歳から11歳まで</p>	

	<p>にワクチン接種は必要ないと考えるが本市はどう考えるか。</p>	
2	<p>いつでもどこでも誰とでも広がる交流の輪について</p> <p>国指定史跡長久手古戦場や警固祭り、新たにオープンしたリニモテラスなどを活用して賑わいを創出し、市民同士の交流の輪を広げることについて伺う。</p> <p>(1) 警固祭りは、豪華に飾った献馬を鉄砲隊などが警固し、氏神へ奉納する祭事であり、地区によっては県指定無形民俗文化財にもなっている。本市には日本一火縄銃があると言われていたので、長浜市の国友鉄砲ミュージアムのように個人の鉄砲も一堂に集め展示保管し、観光交流資源として活用しないか。</p> <p>(2) リニモテラスのコーディネーターは、市民や活動を繋ぐうえで重要な役割である。新たなコーディネーターは見つかったか。</p> <p>(3) 本市の職員も交流の輪を広げるために、市民と交流することも重要だと考える。職員が勤務時間内及びプライベートな時間にできること、できないことをわかりやすくまとめ、市民と職員に周知しないか。</p>	
3	<p>あえて歩いてみたくなるまちについて</p> <p>市長はいつも市内を歩いているが、職員、市民の方があえて歩いてみたくなるまちについて具体的な考えはあるか。</p>	